

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	08 06 16	中期総合計画主要施策番号	2-03	担当課	部・課	農政部 農村振興課	
事業名	<b>経営体育成支援事業</b> <small>（中山間集落営農づくり支援事業、全国農業担い手サミットin長野推進事業）</small>			内 線	3115		
				E-mail	noson@pref.nagano.lg.jp		
実施期間	H22 ~ H23	根拠法令等	経営体育成交付金交付金実施要綱・要領、長野県食と農業農村振興計画				
実施方法	市町村への補助金、団体への負担金、推進員雇用、直接実施					国庫・県単	県単独事業

  

事業の概要等	目的 (必要性)	【中山間集落営農づくり支援事業】集落を単位とした組織による営農体制（集落営農）を整備し、地域農業を担う組織の育成・確保に努め、農業の振興と集落機能の維持を図る。 【全国農業担い手サミットin長野推進事業】全国の農業の担い手が一堂に会し、農業経営の現況や課題についての認識を深めるとともに、相互研鑽・交流を行い、自らの経営改善と地域農業の発展に資することを目的に、毎年開催されている全国農業担い手サミットの第14回大会を長野県で開催するにあたり、県としても開催準備等の推進を図り、大会運営に万全を期する。					
	対 象	【中山間集落営農づくり支援事業】集落営農組織を目指す農業者の集団 【全国農業担い手サミットin長野推進事業】第14回全国農業担い手サミットin長野実行委員会、全国の農業の担い手等					
	目指すべき姿	【中山間集落営農づくり支援事業】中山間地域では、経営面積が小さく平坦地域以上に農業従事者の減少や高齢化が進み、地域農業の維持・発展が課題となっている。このような地域では個人での営農に限界があるため、集落営農組織を育成し、集落全体での農地の利用や農業生産を行う体制整備と農業生産や集落機能の維持等を支援する。 【全国農業担い手サミットin長野推進事業】全国の農業の担い手が一堂に会し、農業経営の現況や課題についての認識を深めるとともに、相互研鑽・交流を行い、自らの経営改善と地域農業の発展に資することができる大会とする					
	事業内容	【中山間集落営農づくり支援事業】・集落営農の組織化に必要な合意形成活動支援と新品目導入や農産加工研究などの活動支援 ・集落営農の活動に必要な農業機械及び施設の整備を支援 (補助率：(県)1/2) 【全国農業担い手サミットin長野推進事業】開催経費の一部負担(定額)、サミット推進員2名を雇用し開催の準備等を行う					

  

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳
	最終予算額 (A)		千円	9,500	11,694	-	【中山間集落営農づくり支援事業】
	決 算 額 (B)		千円	9,447	11,453	-	補助金(飯田市ほか)：5,426千円、需用費等 320千円
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	9,447	9,242	-	【全国農業担い手サミットin長野推進事業】
	概 算 人件費	従事する職員数	人	2.62	5.06	-	賃金 1,698千円、共済費等 256千円
	概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	31,238	53,238	-	旅費 268千円 消耗品等 139千円 電話代等 179千円、コピー代等 167千円 実行委員会負担金 3,000千円

  

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績
	集落営農組織設立数(累計)(成)	組織	7(54)	3(57)	-	【中山間集落営農づくり支援事業】 共同事業、組織運営についての条件整備がされた。
	第14回全国農業担い手サミットin長野参加者(活)	人	-	1,859	-	【全国農業担い手サミットin長野推進事業】 松本文化会館での全体会、県下11会場での情報交換会、 県下28コースでの現地研修会等を開催 (担い手サミット除く概算事業費 14,179千円・・・a)
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 集落営農組織設立数	千円/組織	4,462	4,726	-	<効率指標 算出式> 概算事業費(a) / 集落営農組織設立数

  

事業の成果	事業の目標(H23)			事業成果・評価			評価区分
	【中山間集落営農づくり支援事業】 集落営農の設立数 3組織 【全国農業担い手サミットin長野推進事業】 ・行啓行事、全体会、地域交流会の実施			【中山間集落営農づくり支援事業】 中山間地域において3つの集落営農組織を設立する見込みとなった。 【全国農業担い手サミットin長野推進事業】大会開催(H23.11.15-16) ・全体会1571人、地域交流会(情報交換会)1737人、地域交流会(現地研修会)979人が参加			<b>b</b> 期待どおり

  

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判 定 の 説 明	【中山間集落営農づくり支援事業】(完了)
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		【全国農業担い手サミットin長野推進事業】(完了)
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

  

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	【中山間集落営農づくり支援事業】 5年間の事業実施により、中山間地域の農業振興や集落機能の保持、農業・農村の多面的機能の維持等の面から、本事業は一定の成果を上げたと判断しH23年度を持って事業終了する。今後、中山間地域農業の状況を改めて見極めつつ、さらなる支援制度の検討を行いたい。					
	特記事項						